

自ら学ぶ教職員 活動報告書

グループ名 ぎふ「未来の教室」研究会

テーマ EdTech を活用した未来の学びを創造する

取組のポイント・成果

<取組内容>

① 研修会の参加（主なもの）

- ・ School Innovation セミナー in 関西（2023年8月8日）
 - ・ 戸田市における GIGA スクール構想の実践事例
 - ・ STEAM 教育の推進について
- ・ 経済産業省主催「未来の教室キャラバン in Shiga」（2023年8月18日）
 - ・ EdTech ツールの紹介・体験、「未来の教室」実証事業について
- ・ Tokyo Education Show（2023年8月20日）
 - ・ 主権者教育について ・ 教育 DX について
- ・ Educational Solution Seminar 2023 in 名古屋（2023年8月25日）
 - ・ 新しい学びと働き方改革 ～どうする、教育 DX～

◎いずれの研修会参加も、下記のオンライン交流会で内容報告を行った。

② 実践交流会・研修会の企画・開催

- ・ キックオフ・ミーティング（2023年6月2日）
 - ・ 今年度の研修計画について
- ・ 夏季研修会（2023年8月21日：オンライン）
 - ・ 春日井市立出川小学校研究会報告 ・ NITS 研修報告
 - ・ 「未来の教室」キャラバン報告 ・ 1学期の実践交流 等
- ・ 公開学習会「Chat GPT/生成 AI 研修」（2023年9月27日：オンライン）
 - ・ 株式会社サイバーフェリックス取締役 高橋秀幸氏を講師に迎え、研修した。
- ・ 公開学習会「AI ドリルの活用研修」（2023年10月25日：オンライン）
 - ・ 株式会社 COMPASS 小森由貴氏を講師に迎え、研修した。
- ・ 冬季研修会（2023年12月20日（水）：オンライン）
 - ・ 2学期の実践について、交流した。

③ 浅野大介 前 経済産業省サービス政策課長・教育産業室長との懇談

日時：2023年11月26日（土）

- ・ 農林水産省参事官となられた浅野氏を迎え、学校における GIGA スクール構想の現状や、STEAM 学習など、多岐に渡って意見交換を行った。

<取組の成果>

本研究会の今年度の取組成果として、以下の2点が挙げられる。

1点目は、外部への視察や専門家からの研修会・懇談を通じて、「未来の教室」事業、GIGAスクール構想、EdTech等について、研究会員の理解を深めることができた点である。

2点目は、オンライン交流会を通じて、各研究会員が学んだ内容や実践した内容を広げることができた点である。今年度は計4回のオンライン交流会を実施したが、徐々に本研究会員以外にも参加者を増やすことができ、学びを外部へ広げることができた。

今後の課題

今後の課題としては、以下の2点が挙げられる。

1点目は、研修機会のさらなる充実である。今年度は外部への視察が多かったが、参加できる研究会員が一部にとどまった。今後はオンライン交流会を定期的で開催しつつ、専門家や外部実践者を講師に招き、より多くの会員や外部の教育関係者に学びの機会を作り、EdTechの活用や「未来の教室」事業の実現に向けて、機運を高めていきたい。

2点目は、研究会員の実践の充実である。今年度は、外部から多くのことを学ぶ一方で、各学校での実践がそれほど行われなかった。EdTech機器を学校に導入する点で障壁が大きいですが、少しずつEdTech機器を導入し、実践事例を増やす活動をしていきたい。